

志水 太郎

獨協医科大学
総合診療科

【ご略歴】

大学病院総合診療科での急性期疾患や診断困難例の診療をもとに、診断の思考プロセスを可視化し共有可能な形で体系化する診断戦略学の研究に取り組んでいる。直近では診断におけるAIとの能力拡張がテーマ。教育では日本と米国を中心に診断症例検討を複数施設で行っている。Johns Hopkins University Bayview Medical Center 招聘指導医。CIDMディレクター、世界保健機構（WHO）診断改善イニシアチブメンバーも務める。2025年Mark L. Graber Diagnostic Quality Award受賞。